

中郡大庭町前谷原

神奈川県指定 史跡 「釜口古墳」

外観が呼ば釜左の

口江に大石は奥戸
右の壁には巨壁で時
石の上部は奥戸
石室との内には巨壁で時
たの天に井一左大は代
石室と内には巨壁で時
石の上部は奥戸
石室との内には巨壁で時
たの天に井一左大は代

注意

この史跡は神奈川県文化財保護条例により
指定してあります。みだりに現状を
変更して滅失、き損、喪失、その他
存に影を及ぼす行為をした者は処罰さ
れますから、御注意下さい。

神奈川県教育委員会

昭和二十九年三月三日



松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡
 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡
 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡
 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡

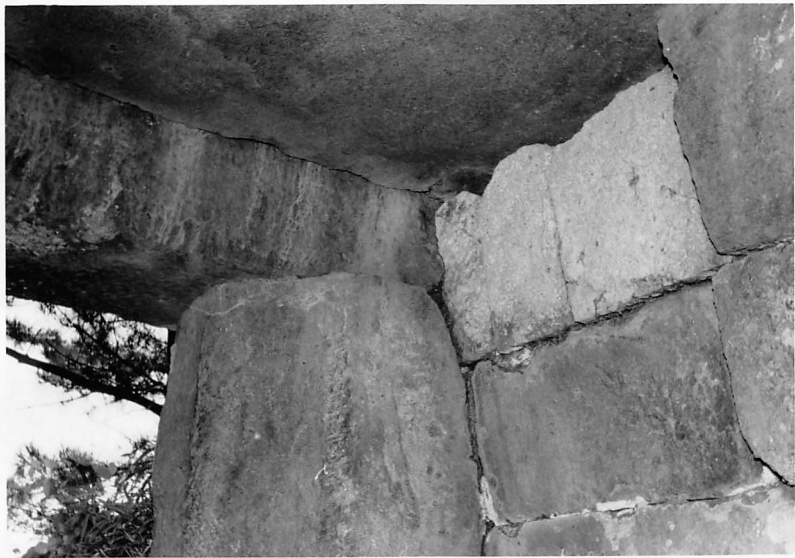
松野川水敷遺跡

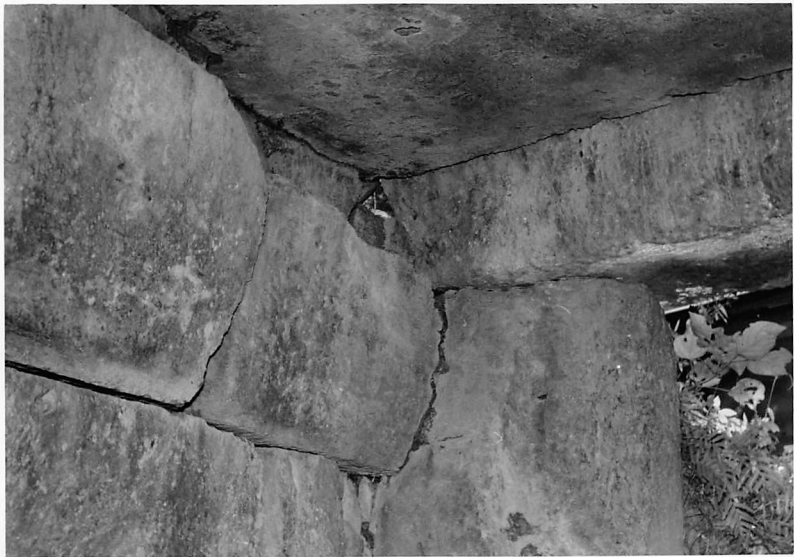
松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡
 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡
 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡
 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡 松野川水敷遺跡

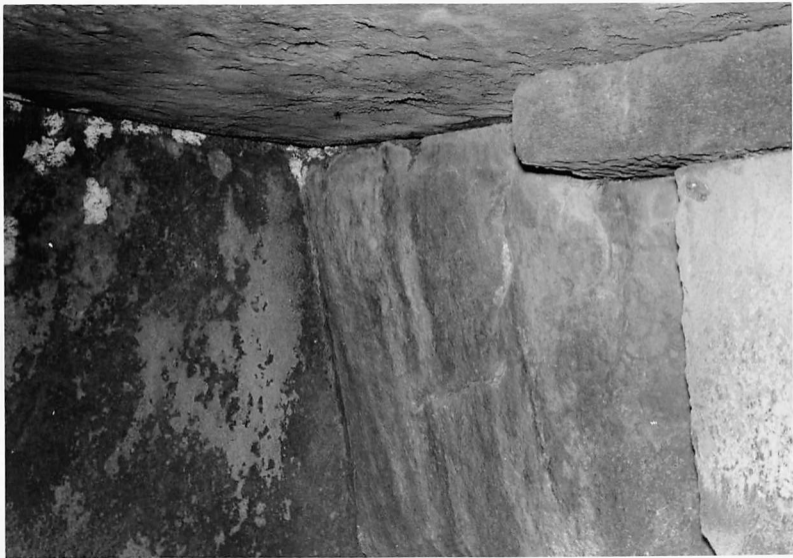














県指定史跡

揚谷寺谷戸横穴群

中郡大磯町揚谷寺谷戸六七六の一

横穴は、古墳とともに古代の古墳時代の墳墓であるが、古墳はいわゆる塚形に盛土されたものであり、横穴は山腹に穴を掘って墓としたもので、七世紀初めから八世紀末にかけて作られたものである。県下には、きわめて多くの横穴があり、数穴から数十穴とたたまって存在している。中でも橋町、大磯町、二宮町地域の山腹にはいたるところにこのような横穴がみられ、大磯町地域だけでも約四百穴を数えることができる。ここの横穴群は南面する山腹に二十七穴確認されているが、ここの特色は型がドーム形、天井の家形、切妻造家形、アーチ形断面の筒形等と各種の様式にとみ、年代的にも古い時期のものである。

このような文字に書かれたものほとんどない古代の郷土資料を大切に保存することが必要です。

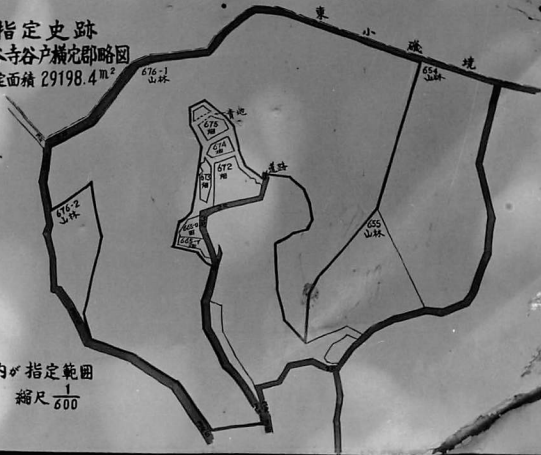
この史跡は神奈川県文化財保護条例により指定してあります。みだりに現状を変更して滅失、損壊、喪失、その他保存に影響を及ぼす行為をした者は処罰されますから御注意下さい。

昭和四十一年十月二十五日

神奈川県教育委員会

県指定史跡
揚谷寺谷戸精舎跡略図

指定面積 29198.4 m²



朱線内の指定範囲

縮尺 $\frac{1}{600}$



